

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6012604 - 0021

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	07	—	0046
				2019/7/9
調整後保管日時		2019年7月10日		20:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年7月10日		(水)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F3 PCV内部調査(A3)								
	発生場所	2号機 R/B 1FL			2019/7/9	2019/7/9	2019/7/9			
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/7/8	測定者		測定器名	F1-ICW、ICWBH、α	管理番号	219、023、019		
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ゴム類(ゴム手)	C 01	W	A	2 m ²	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β α有	1 mSv/h
	2	紙・ウエス類(キムタオル)	A 01	W	A	2 m ²	0.1 mSv/h	1 mSv/h	β α有	2 mSv/h
3	プラ・ポリ(装備類)	A 02	W	A	2 m ²	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β α有	1 mSv/h	
4					m ²					
5					m ²					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
α線 No.1,2,3 :100cpm コンテナNo. FU-00192

線量測定内容				
測定日	2019年7月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
1	1		2019FU-00192	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h		固体庫7、8棟	2019/7/10 19:04	6 m ²		2019FU-00192	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

保管物は2019FU-00192コンテナに全て収納した。

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐採木	状態		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
				D:乾燥, W:湿気有									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 -- 0021

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年7月10日		(水)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F3 PCV内部調査(A3)								
	発生場所	2号機 R/B 1FL					2019/7/9	2019/7/9	2019/7/9	
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/7/8	測定者		測定器名	F1-ICW、ICWBH、α	管理番号	219、023、019		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	ゴム類(ゴム手)	C	01	W	A	2 m ²	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β α 有	1 mSv/h
2	紙・ウエス類(キムタオル)	A	01	W	A	2 m ²	0.1 mSv/h	1 mSv/h	β α 有	2 mSv/h
3	プラ・ポリ(装備類)	A	02	W	A	2 m ²	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β α 有	1 mSv/h
4						m ²				
5						m ²				

注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。
α 線 No.1,2,3 :100cpm コンテナNo. FU-00199

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	07	—	0047
				2019/7/9
調整後保管日時		2019年7月10日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年7月10日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		DoseRAE2	PRM-1200
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	2019FU-00199	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h		固体庫7、8棟	2019/7/10 19:45	6 m ²		2019FU-00199	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

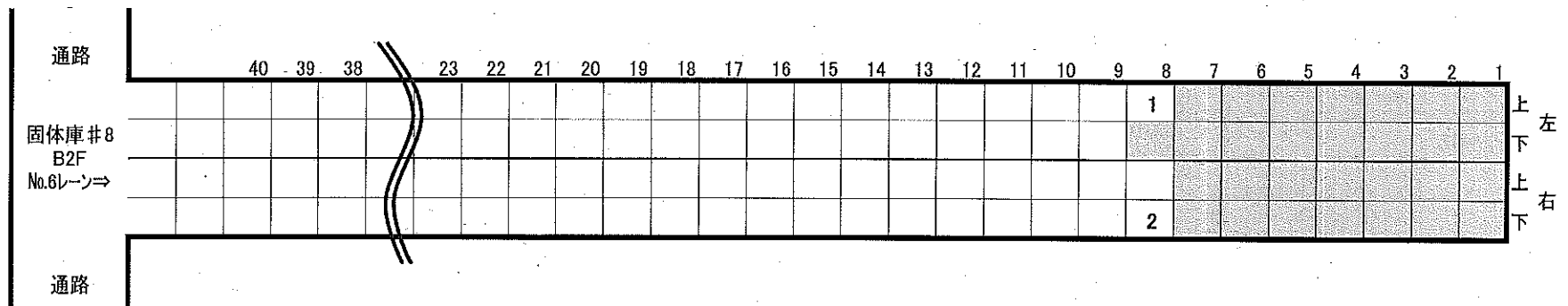
保管物は2019FU-00199コンテナに全て収納した。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ 線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ 線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

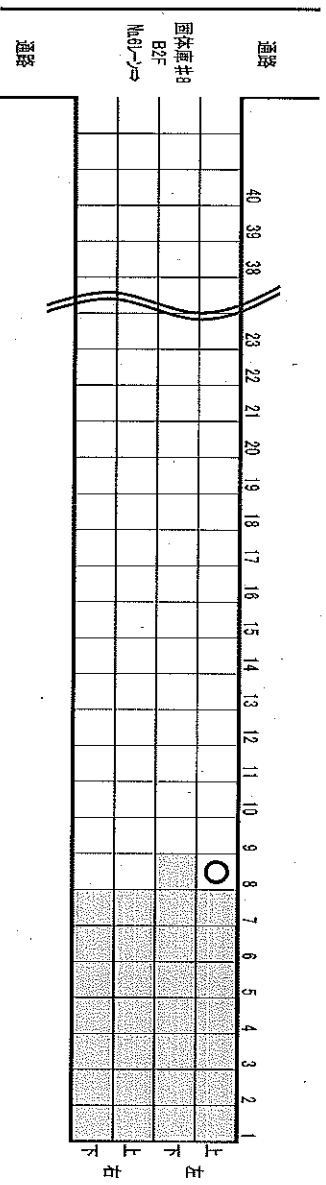
2019年7月10日(水) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h				表面線量率 mSv/h	重量 t	配置場所	備考
1	5510	2019FU-00192	2号機R/B 1F	-	-	-	-	-	0.20	1.60	8-6-8 -左上	可燃物(α 汚染)
2	5511	2019FU-00199	2号機R/B 1F	-	-	-	-	-	0.05	1.60	8-6-8 -右下	可燃物(α 汚染)
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												

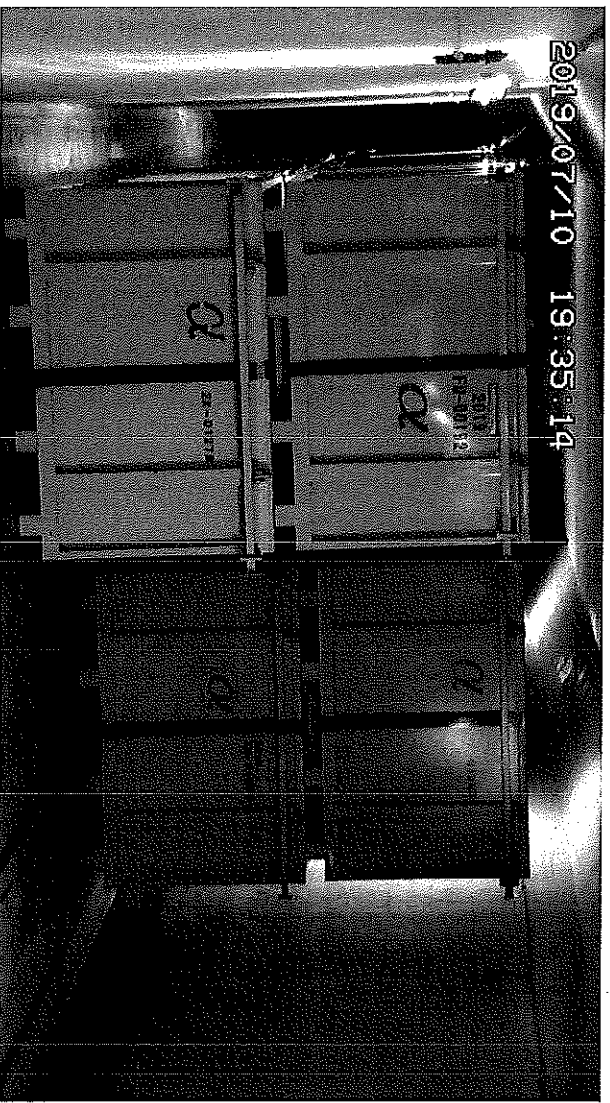


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年7月10日(水)	備考
運搬ID	5510	可燃物(α汚染)
コンテナ番号	2019FU-00192	
解体場所	2号機R/B 1F	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.20 mSv/h	
重量	1.60 t	
配置場所	8-6-8-左上	

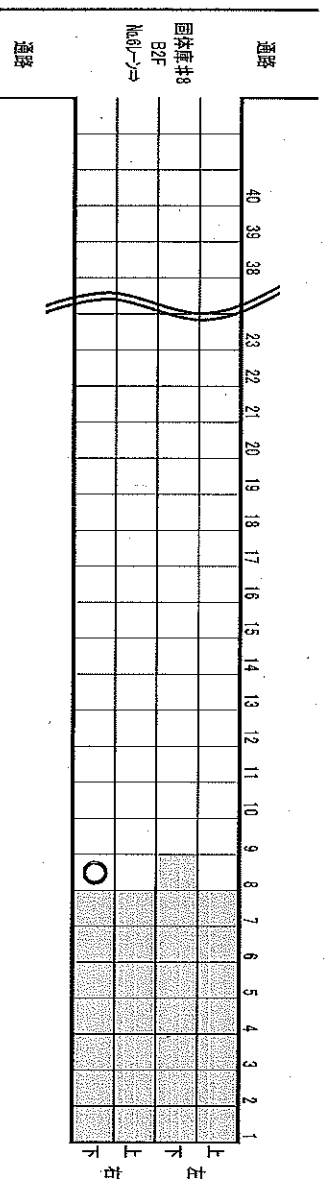


写真

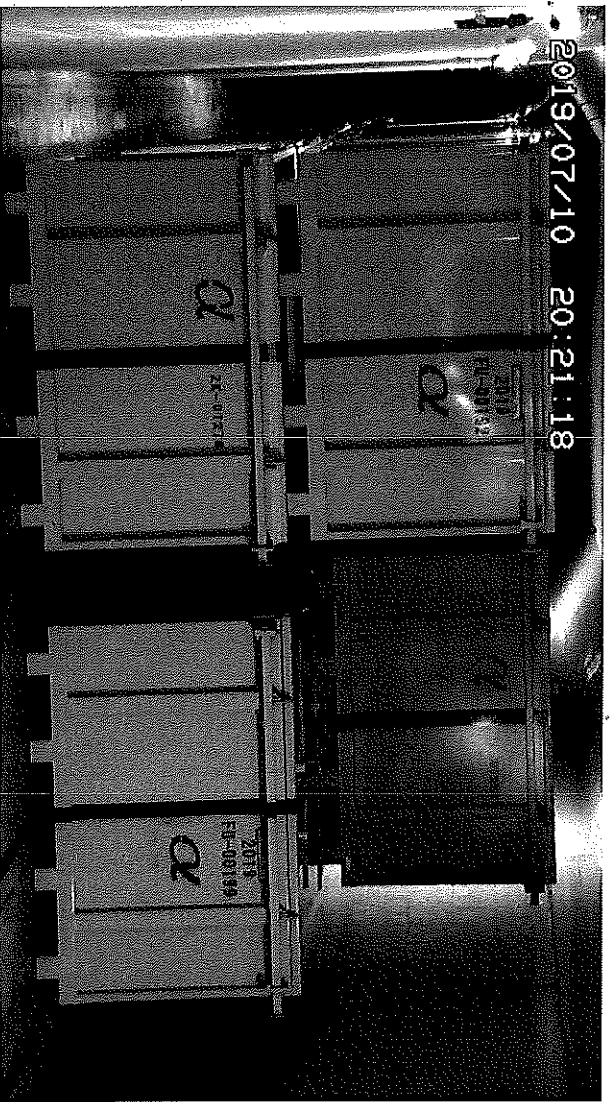


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年7月10日(水)	備考
運搬ID	5511	可燃物(α汚染)
コンテナ番号	2019FU-00199	
解体場所	2号機R/B 1F	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.05 mSv/h	
重量	1.60 t	
配置場所	8-6-8-右下	



写真



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	07	—	0081
				2019/7/17
調整後保管日時		2019年7月18日		19:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年7月18日		(木)	19:30	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機建屋オペフロ クレーンガーター下部					2019/7/17	2019/7/17	2019/7/17	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/7/11	測定者			測定器名	電 離 箱	管理番号	F1-ICWBH-037	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	6m3コンテナ : 2019 FU-00208	B	01	D	A	3 m ³	0.04 mSv/h	100 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
1) 6m3コンテナ内容物 : 金属ガラ (ダクト類) 2) 前回夜間運搬日 2019, 6, 24										

線量測定内容			
測定日	2019年7月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		DoseRAE2	PRM-1200
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ : 2019 FU-00208	0.01 mSv/h	2.7 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/7/18 19:00	6 m ³		2019 FU-00208	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

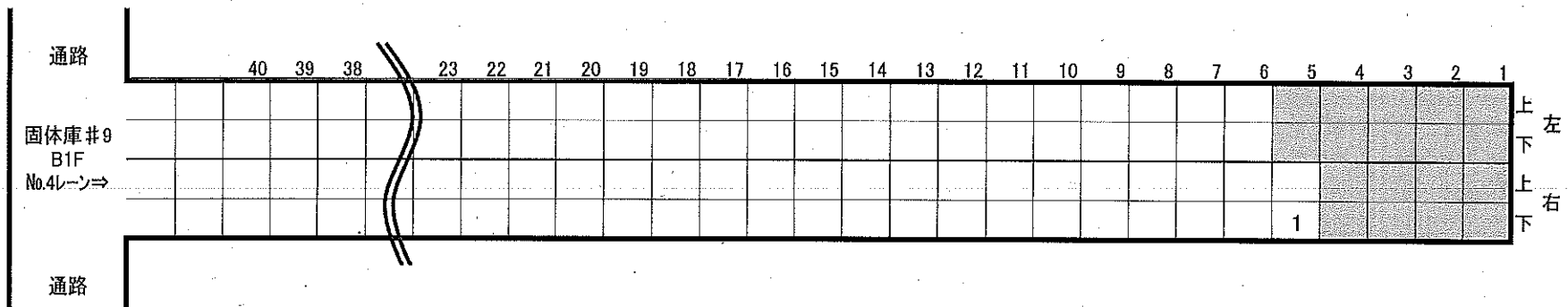
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ													
モ													
※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

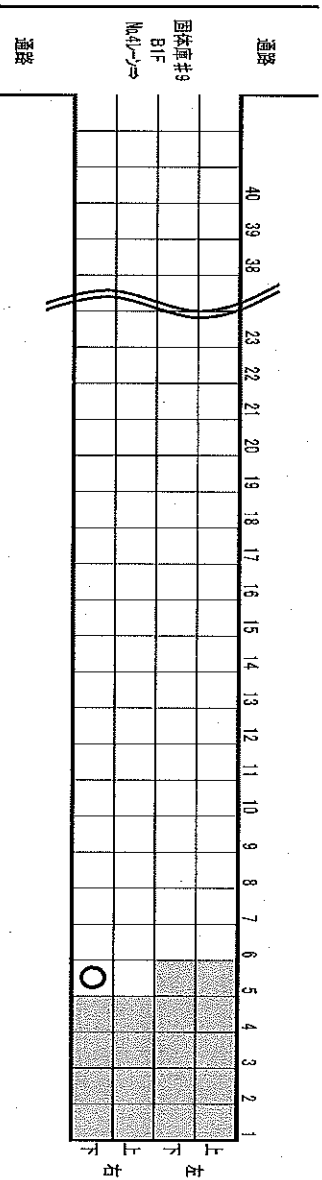
2019年7月18日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h				表面線量率 mSv/h	重量 t	配置場所	備考
1	5542	2019FU-00208	1号機建屋	-	-	-	-	-	2.70	1.60	9-B1-4-5 -右下	不燃物
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												

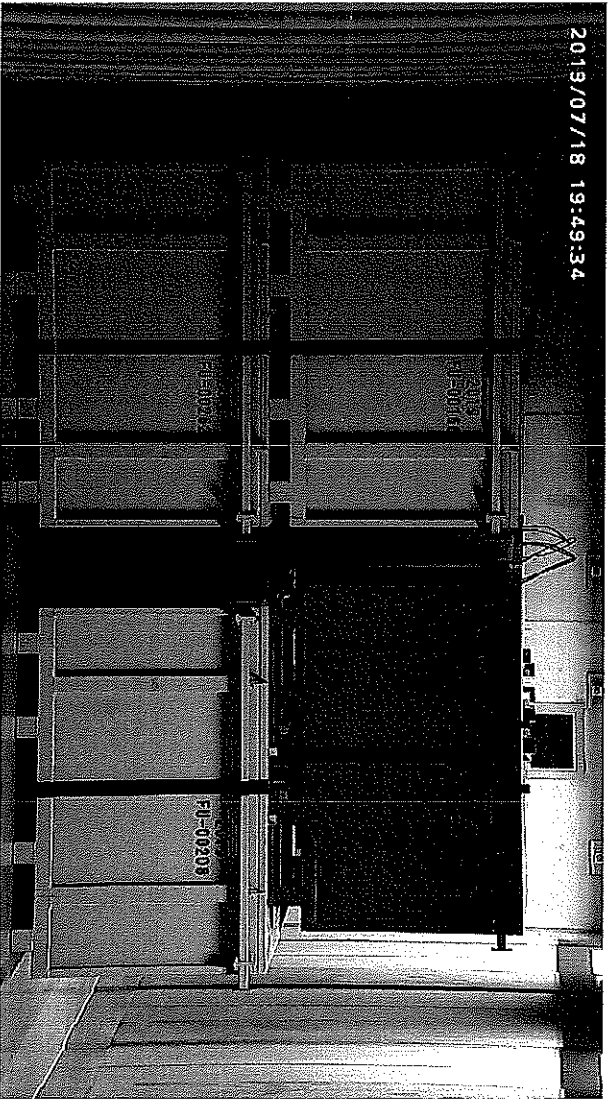


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年7月18日(木)	
運搬ID	5542	備考
コンテナ番号	2019FU-00208	不燃物
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
表面線量率	2.70 mSv/h	
重量	1.60 t	
配置場所	9-B1-4-5 -右下	



写真



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0073

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年7月26日	(金)	20:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F-1~4号機 建屋内滞留残水排水設備設置および同関連除却									
	発生場所	4号機R/B/ハウスボイラー室									
	作業主管G	地下水対策グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2019/7/12	測定者		測定器名	電離箱	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率				
	1	不燃物(コンガラ) キヤスクNo: 2019FU-00238	B	02	D	A	3 m	0.01 mSv/h	1.7 mSv/h	β 有	1.7 mSv/h
	2						m				
	3						m				
	4						m				
	5						m				
	運搬定例調整済み										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	07	—	0099
調整後保管日時				2019年7月26日
				20:00
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

線量測定内容				
測定日	2019年7月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物(コンガラ) キヤスクNo: 2019FU-00238	0.01 mSv/h	0.065 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/7/26 19:00	6 m		2019FU-00238	1
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

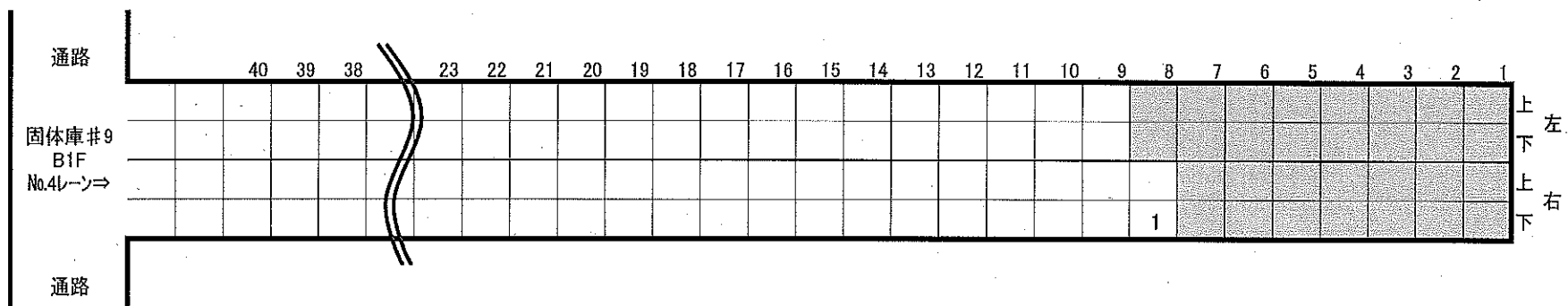
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

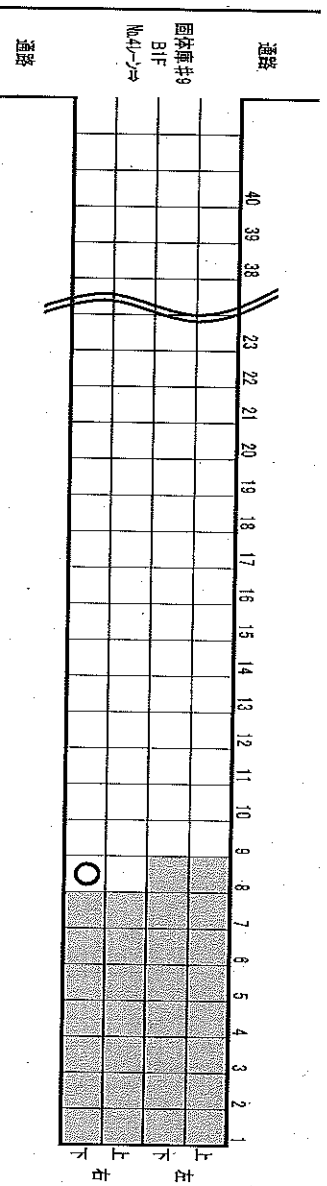
2019年7月26日(金) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h			表面線量率	重量	配置場所	備考
								mSv/h	t		
1	5592	2019FU-00238	4号機R/B	-	-	-	-	0.07	3.80	9-B1-4-8 -右下	不燃物
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

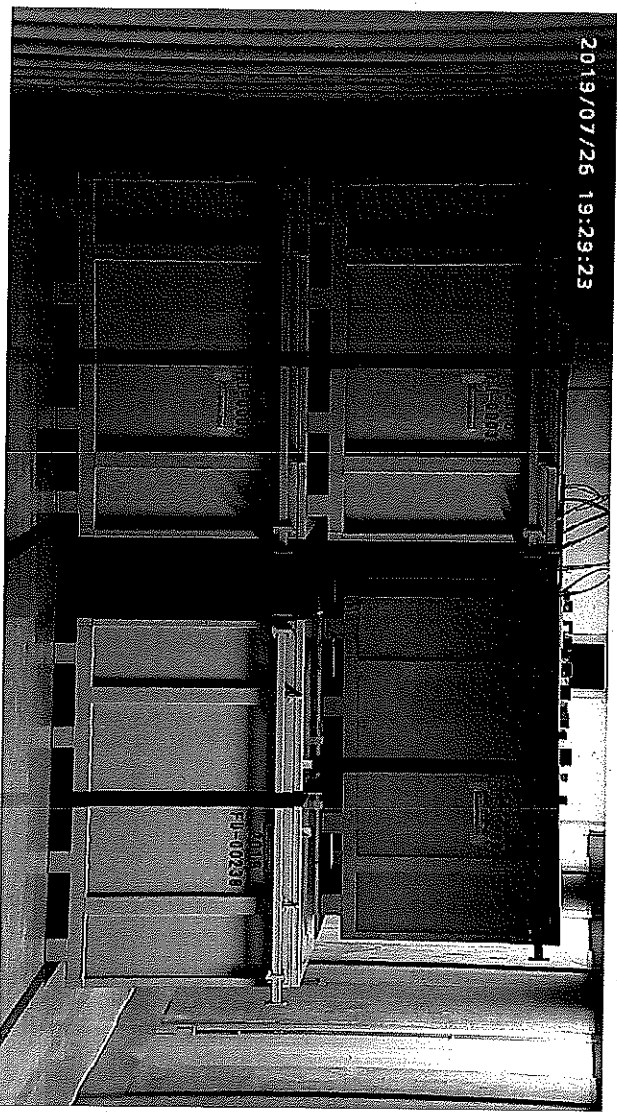


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年7月26日(金)	
運搬ID	5592	備考
コンテナ番号	2019FU-00238	不燃物
解体場所	4号機R/B	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.07 mSv/h	
重量	3.80 t	
配置場所	9-B1-4-8-右下	



写真



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015303 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年7月24日		(水)	20:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F2 R/B内干渉物撤去									
	発生場所	2号機 R/B 1FL						2019/7/23	2019/7/23		
	作業主管G	燃料調査グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/7/17		測定者			測定器名	F1-ICW、ICWBH、α			
							管理番号	219、023、019			
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	ゴム類(ゴム手)	C	01	W	A	1 m ²	0.05 mSv/h	0.5 mSv/h	β α 有	1 mSv/h
	2	紙・ウエス類(キムタオル)	A	01	W	A	1 m ²	0.05 mSv/h	5 mSv/h	β α 有	15 mSv/h
	3	プラ・ポリ(装備類)	A	02	W	A	1.5 m ²	0.05 mSv/h	0.5 mSv/h	β α 有	1 mSv/h
	4	金属ガラ	B	01	D	A	2 m ²	0.05 mSv/h	3 mSv/h	β α 有	10 mSv/h
	5	紙・ウエス類	A	01	W	A	0.5 m ²	0.001 mSv/h	15 mSv/h	β 有	45 mSv/h
	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 α 線 No.1,2,3,4 :100cpm コンテナNo. FU-00127 (No.5他Gと同梱あり0.5m3)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	07	—	0117
				2019/7/24
調整後保管日時		2019年7月24日		20:00
【保管時の指示事項等】				
可燃物・不燃物				

線量測定内容				
測定日	2019年7月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	2018FU-00127	0.01 mSv/h	0.3 mSv/h		固体庫7、8棟	2019/7/24 18:49	6 m ²		2018FU-00127	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

保管物については2018FU-00127コンテナに全て収納した。

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
④	状態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

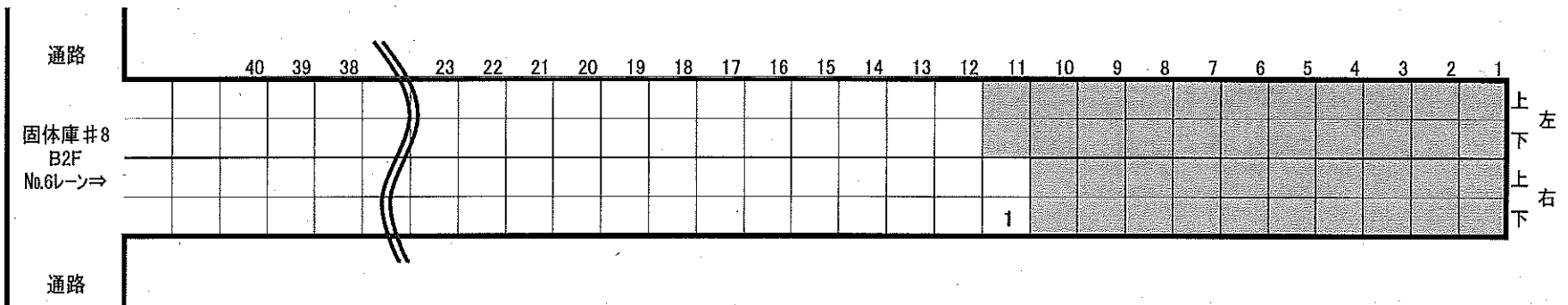
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

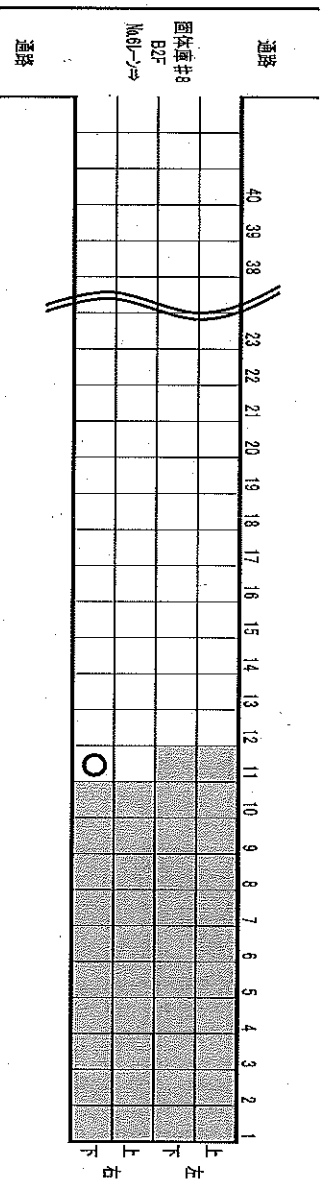
2019年7月24日(水) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	5575	2018FU-00127	2号機R/B 1F	-	-	-	-	0.30	2.20	8-6-11 -右下	可燃物(α汚染)
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

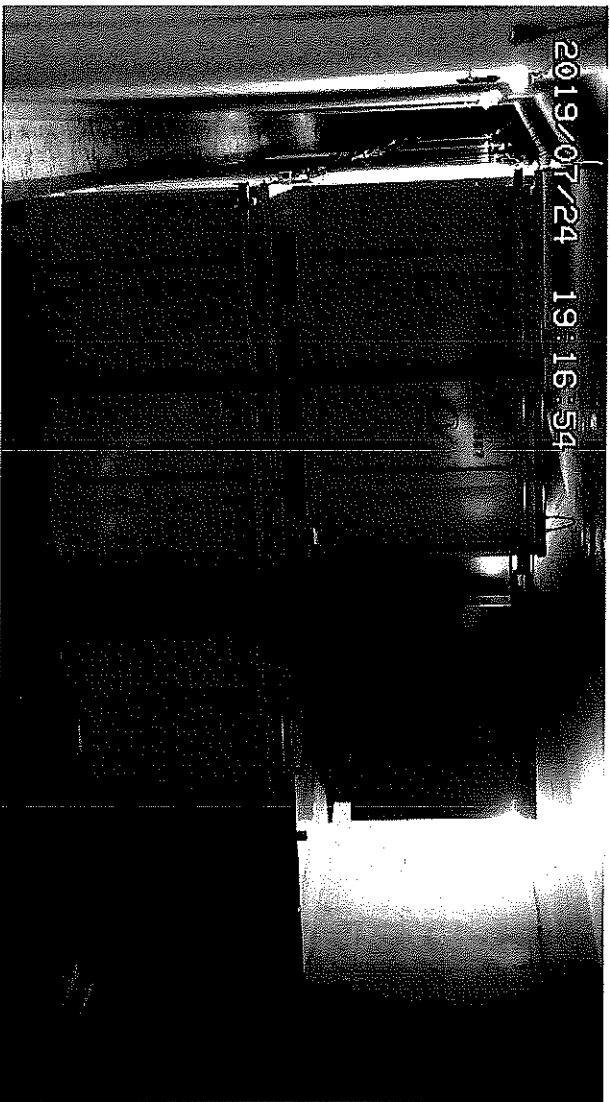


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年7月24日(水)	
運搬ID	5575	備考
コンテナ番号	2018FU-00127	可燃物(α汚染)
解体場所	2号機R/B 1F	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
表面線量率	0.30 mSv/h	
重量	2.20 t	
配置場所	8-6-11 -右下	



写真



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年7月25日		(木)	19:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 建屋 オペフロ					2019/7/24	2019/7/24	2019/7/24	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/7/24	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	FI-ICWBL-105		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	6m3コンテナ: 2018 ZK-01705	B	01	D	A	3.5 m ³	0.04 mSv/h	3 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	1) 6m3コンテナ内容物: 金属ガラ 2) 前回夜間運搬日 2019, 7, 18									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	07	—	0120
				2019/7/24
調整後保管日時		2019年7月25日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年7月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ: 2018 ZK-01705	0.01	mSv/h	2.7	mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/7/25 18:53	6 m ³		2018 ZK-01705	1
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			

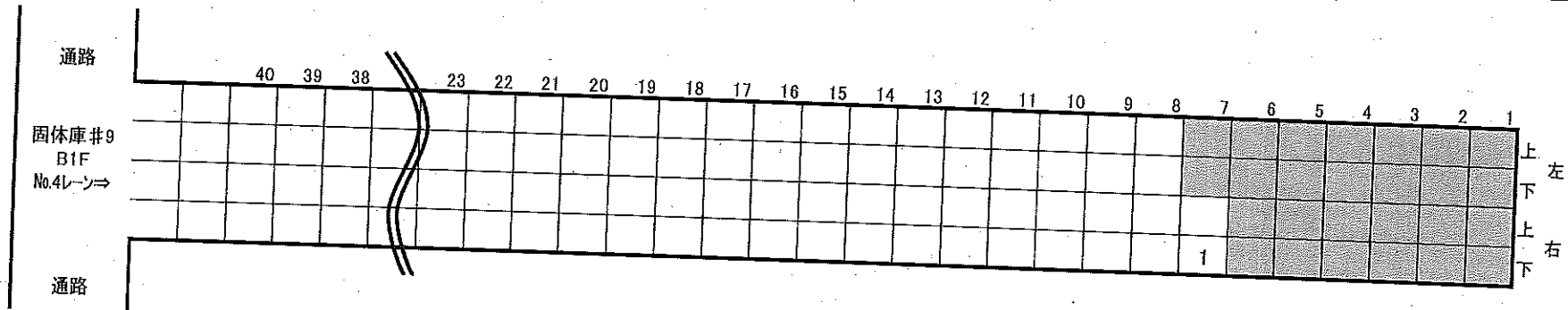
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

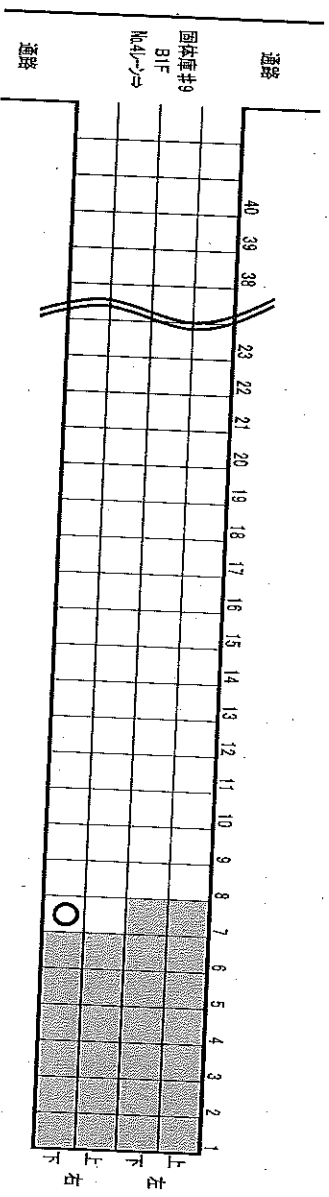
2019年7月25日(木) 固体庫内コンテナ総括表

2019年7月25日(木) 固体庫内コンテナ総括表											
	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	5583	2018ZK-01705	1号機建屋	-	-	-	-	2.70	1.50	9-B1-4-7 -右下	不燃物
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年7月25日(木)	
運搬ID	5583	備考
コンテナ番号	2018ZK-01705	不燃物
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量		
現場サーベイ時周辺線量		
表面線量率		
重量	2.70 mSv/h	
配置場所	1.50 t	
	9-B1-4-7-右下	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
													5576	5552	5529	5520	5494	5478	5469	上	左
													5571	5551	5528	5519	5493	5477	5468	下	
														5570	5550	5522	5513	5480	5471	上	右
													5583	5553	5542	5521	5512	5479	5470	下	

[illegible]

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	07	—	0056
				2019/7/11
調整後保管日時		2019年7月16日		19:00
【保管時の指示事項等】				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年7月16日		(火)	19:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機建屋オペフロ クレーンガーター下部					2019/7/11	2019/7/11	2019/7/11	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/7/11	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBH-037		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	6m3コンテナ : 2019 FU-00208	B	01	D	A	3 m ³	0.04 mSv/h	100 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
メモ	1) 6m3コンテナ内容物 : 金属ガラ (ダクト類) 2) 前回夜間運搬日 2019, 6, 24									

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
メモ	運 搬 中 止											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015303 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年7月17日		(水)	20:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F2 R/B内干渉物撤去								
	発生場所	2号機 R/B 1FL						2019/7/16	2019/7/16	
	作業主管G	燃料調査グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/7/17	測定者			測定器名	F1-ICW, ICWBH, α	管理番号	219, 023, 019	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	ゴム類(ゴム手)	C	01	W	A	1 m ²	0.05 mSv/h	0.5 mSv/h	β α 有	1 mSv/h
2	紙・ウエス類(キムタオル)	A	01	W	A	1 m ²	0.05 mSv/h	5 mSv/h	β α 有	15 mSv/h
3	プラ・ポリ(装備類)	A	02	W	A	1.5 m ²	0.05 mSv/h	0.5 mSv/h	β α 有	1 mSv/h
4	金属ガラ	B	01	D	A	2 m ²	0.05 mSv/h	3 mSv/h	β α 有	10 mSv/h
5						m ²				

注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。
α 線 No.1,2,3,4 : 100cpm コンテナNo. FU-00127 (他Gと同梱あり0.5m3)

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	07	—	0076
				2019/7/16
調整後保管日時		2019年7月17日		20:00
【保管時の指示事項等】				
可燃物および不燃物(α 核種あり)				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
								m ²			
								m ²			
								m ²			
								m ²			
								m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

運 搬 中 止

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
				01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		B	不燃物	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ 線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ 線量率の記載不要。
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。